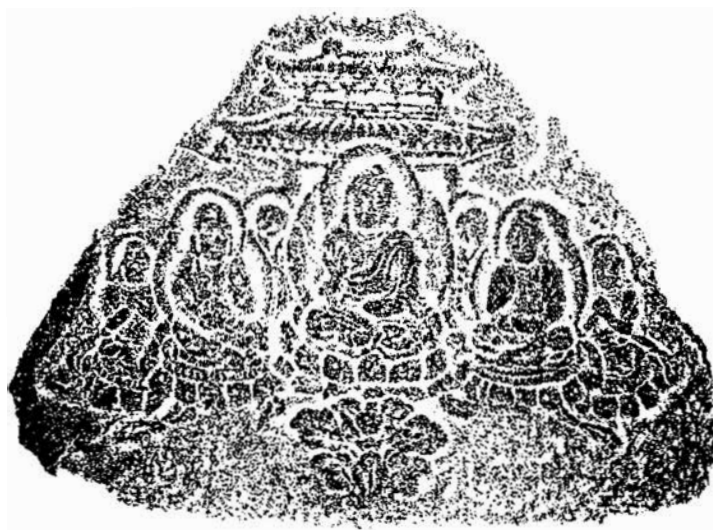


図面・図版



- 1 PLAN 1～6に遺構の平面図・立面図・復原図を収めた。図の番号は対向頁にも及ぶ
- 2 PL. 1～86に遺構の写真・撮影位置図、遺物の写真・実測図・拓本を収めた。PLATE番号は対向頁にも及ぶが、写真に対応する実測図が、他の頁に入っていることがある。
- 3 遺構図面には国土方眼座標第Ⅵ系にもとづく座標値を示した。高さの基準は海拔高である。



X-147,080

| Y-14,520

| Y-14,510

X-147,080

| Y-14,500

| Y-14,490

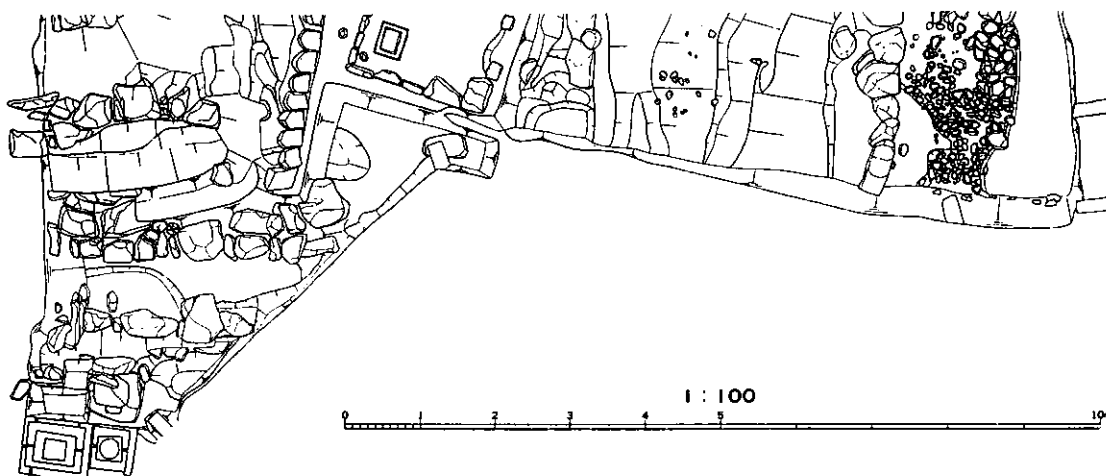
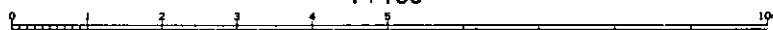
X-147,090

X-147,090

| Y-14,500

| Y-14,490

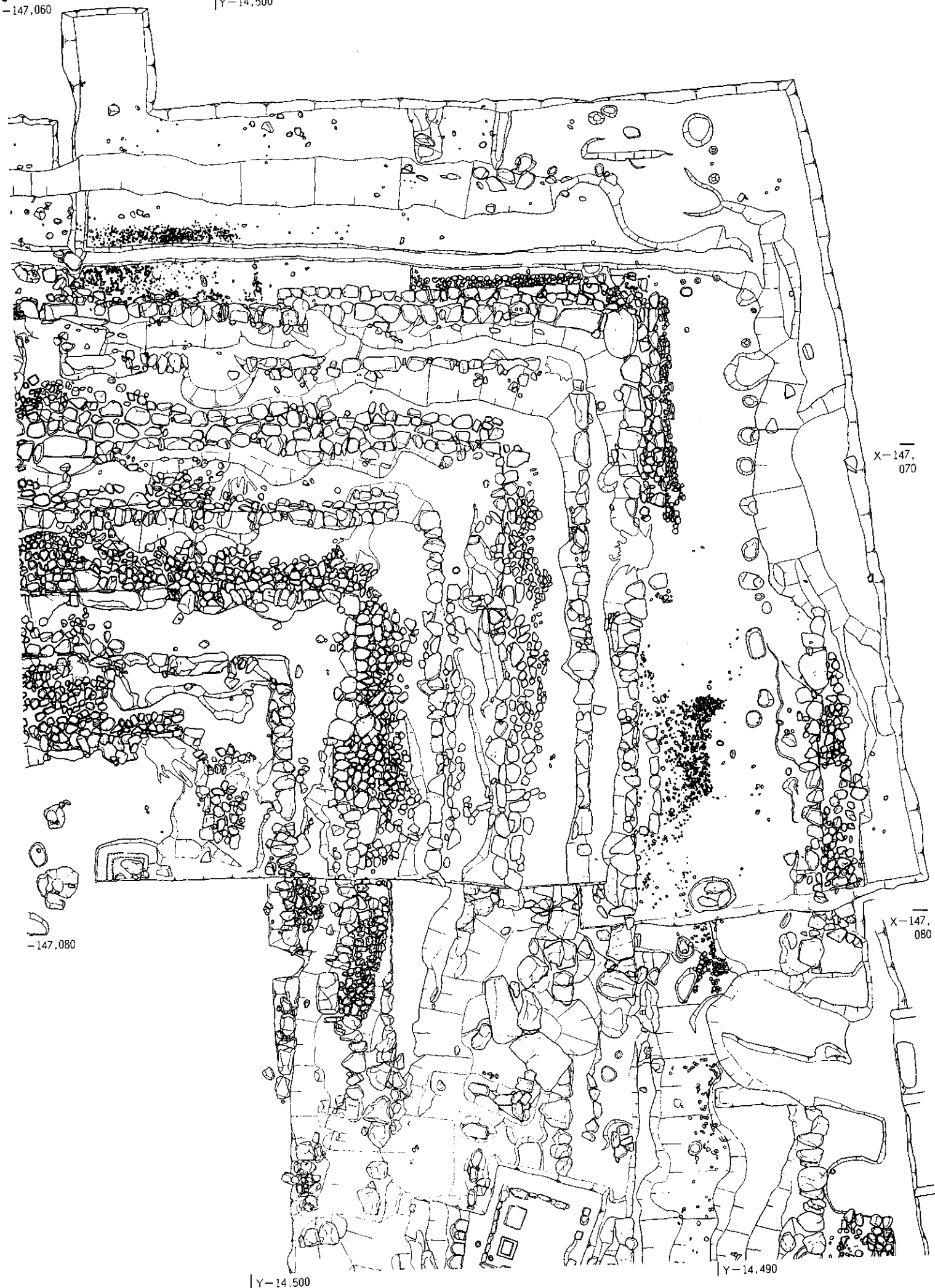
1 : 100



Y-14,490

Y-14,500

-147,060



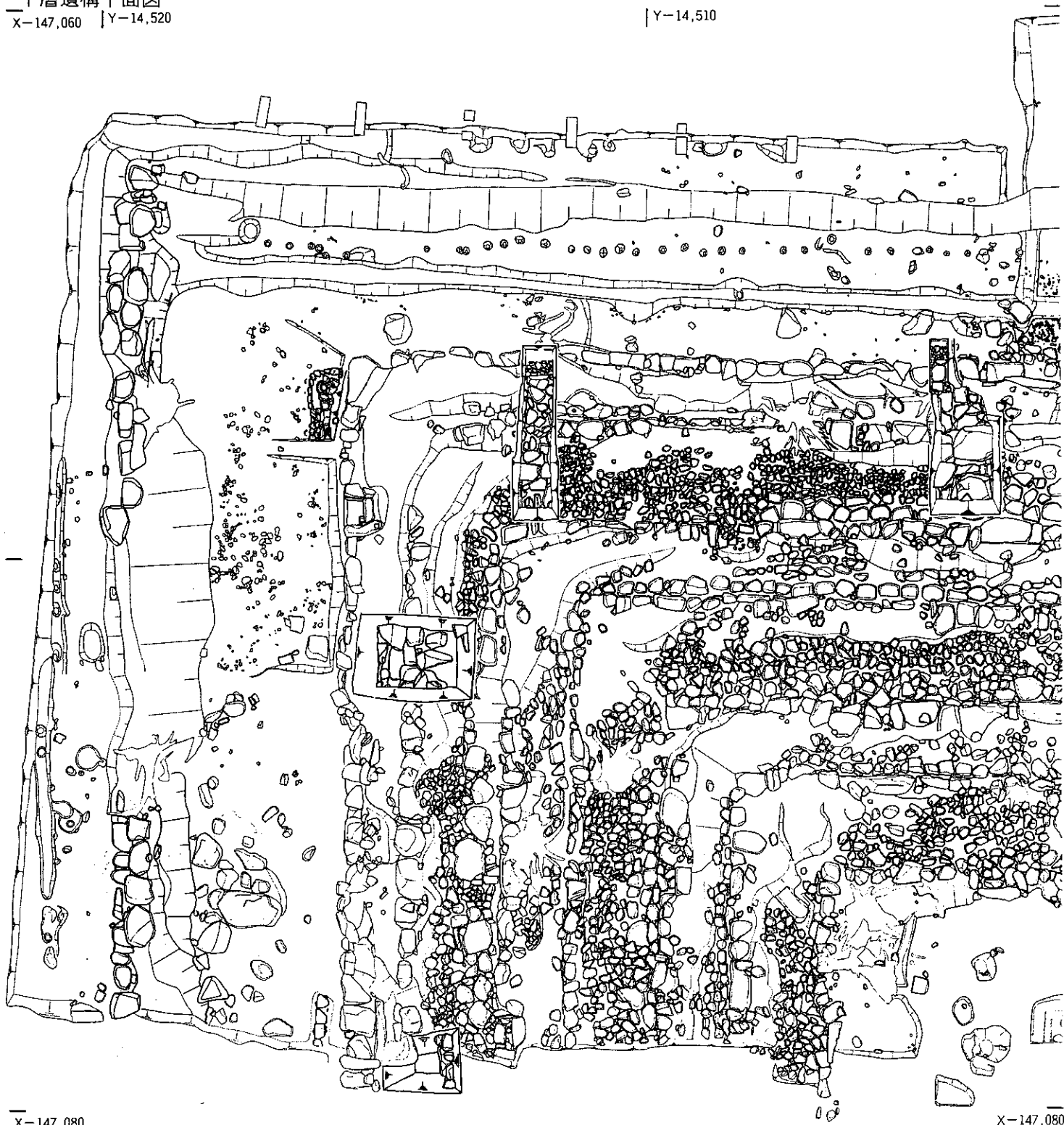
X-147,070

-147,080

X-147,080

Y-14,500

Y-14,490



X-147,080

X-147,080

1 : 100
0 1 2 3 4 5 10m

| Y-14,520

| Y-14,510



X-147.
070

X-147.080

X-147.090

X-147.
090

Y-14.500

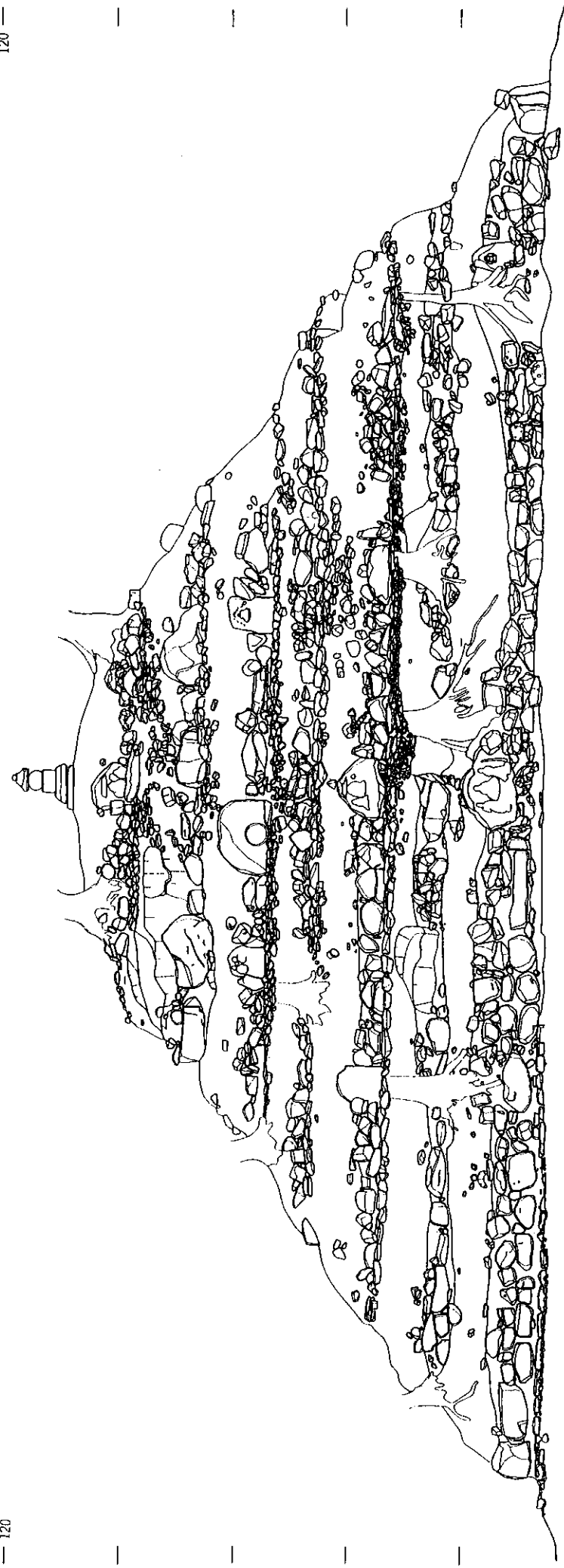
Y-14.490

Y-14, 510

Y-14, 500

120

120



110

110

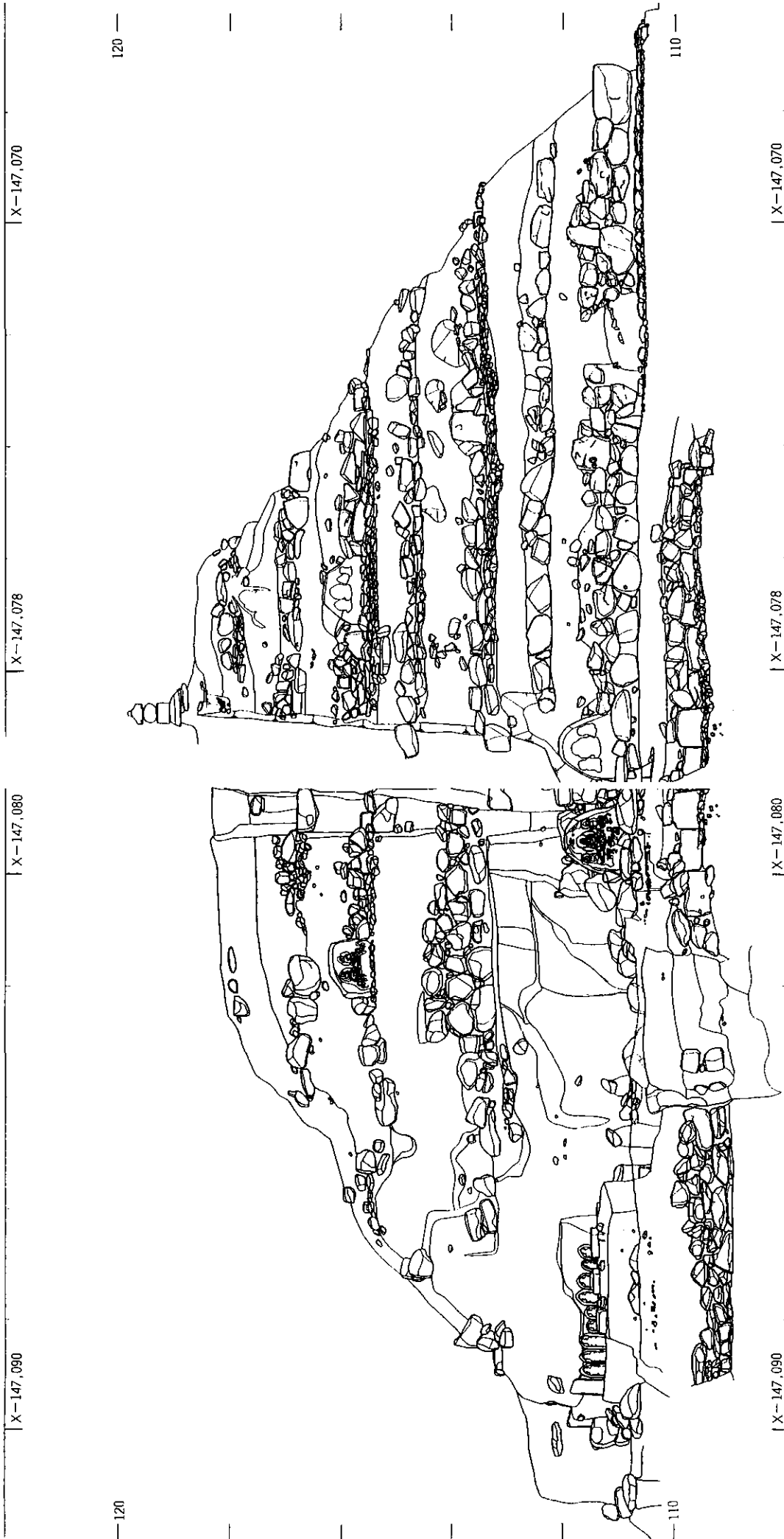
Y-14, 510

Y-14, 500

北面

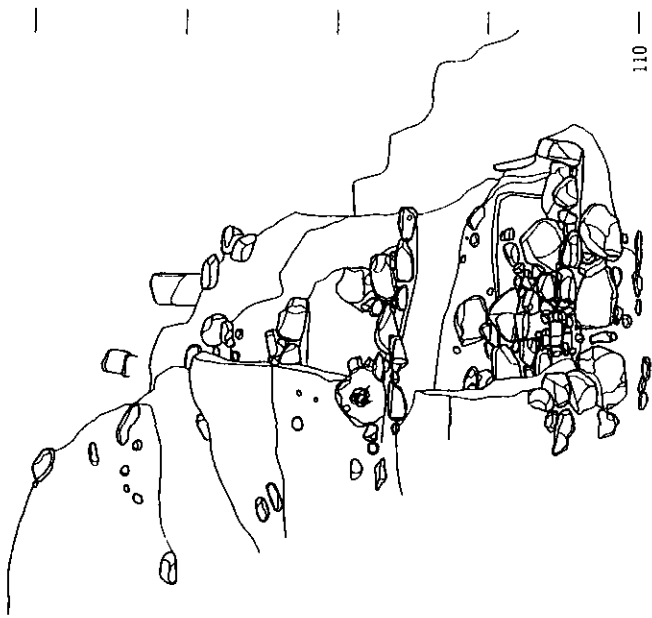
1:100





東 面

Y-14,500



110

Y-14,500

南面

X-147,070



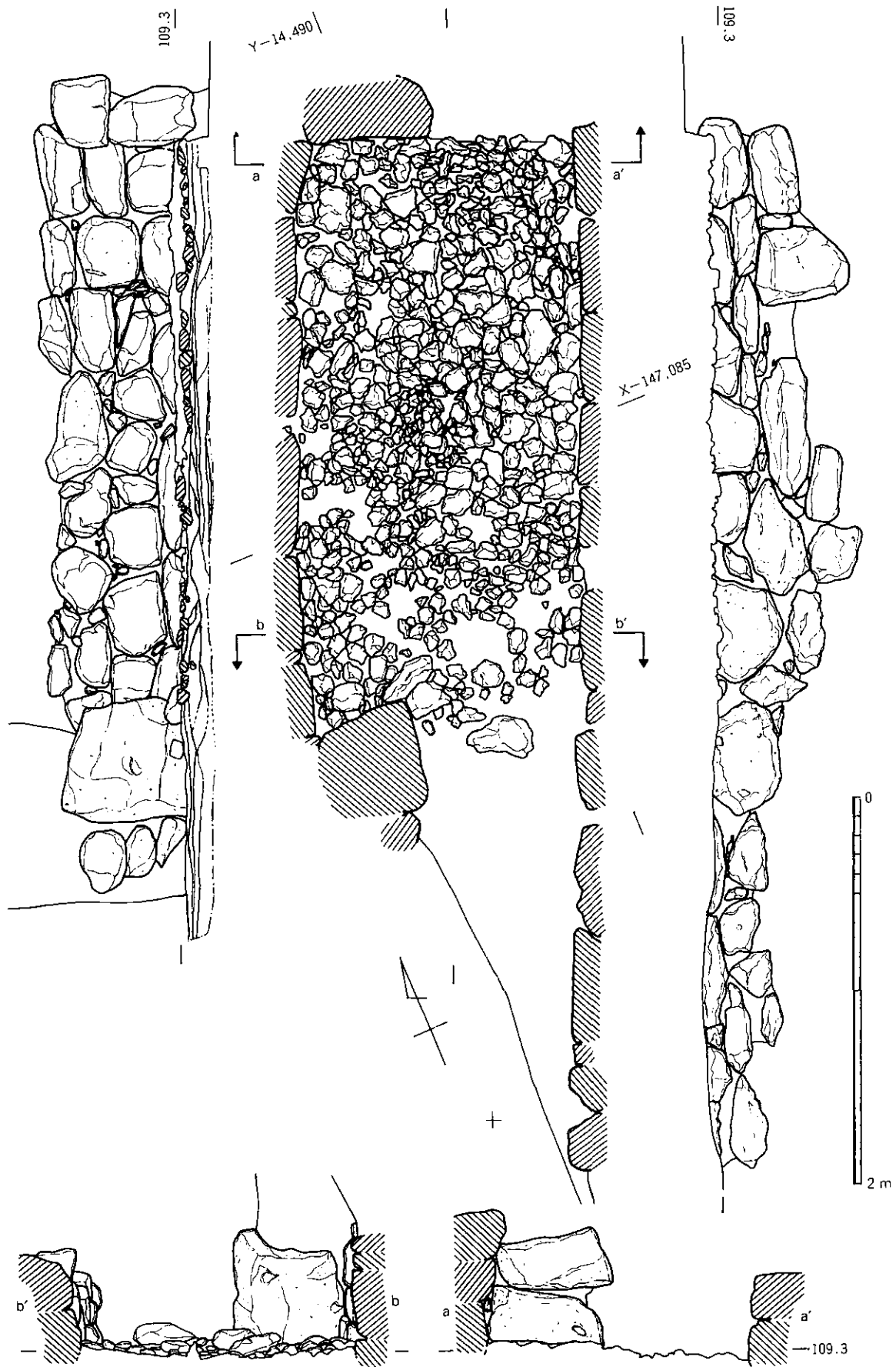
110

X-147,070

西面

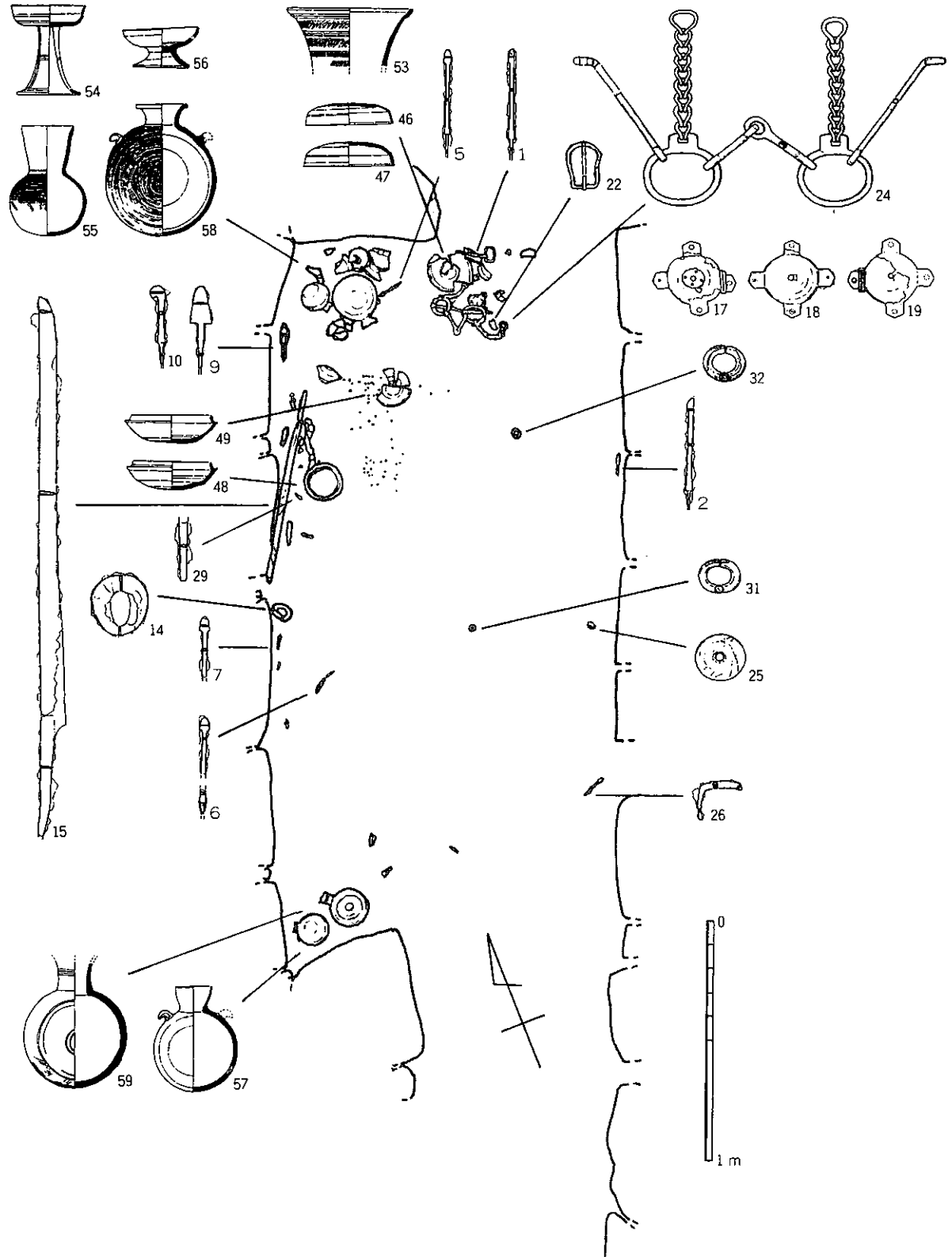
1:100



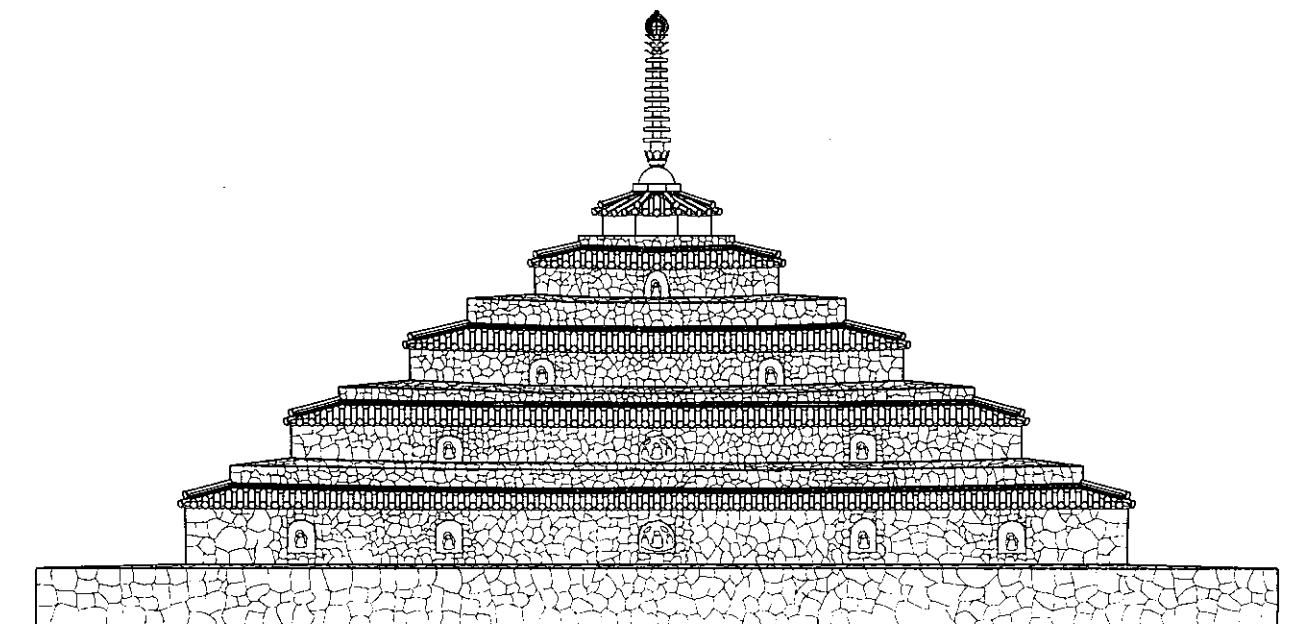


石室実測図

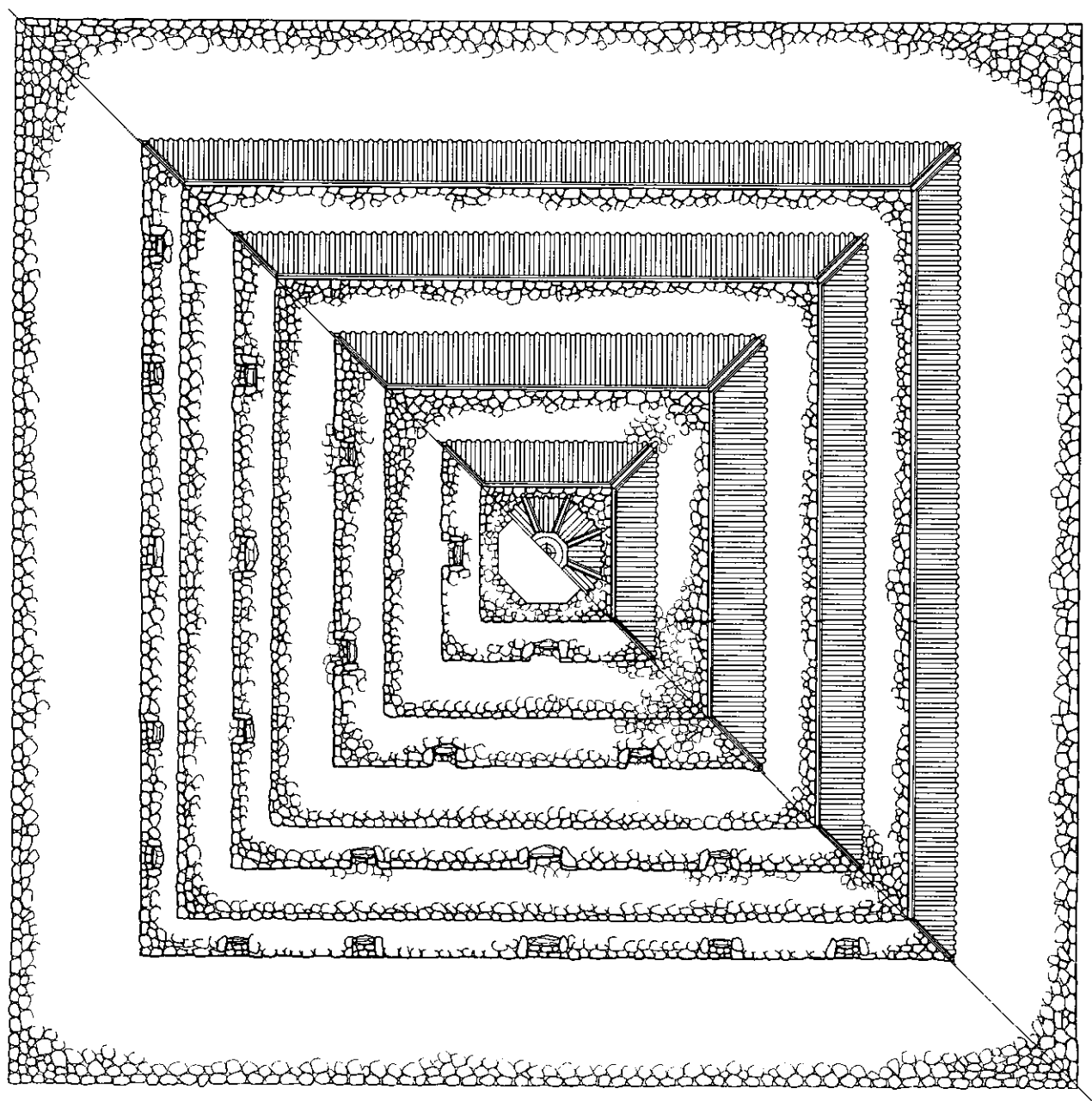
1 : 30



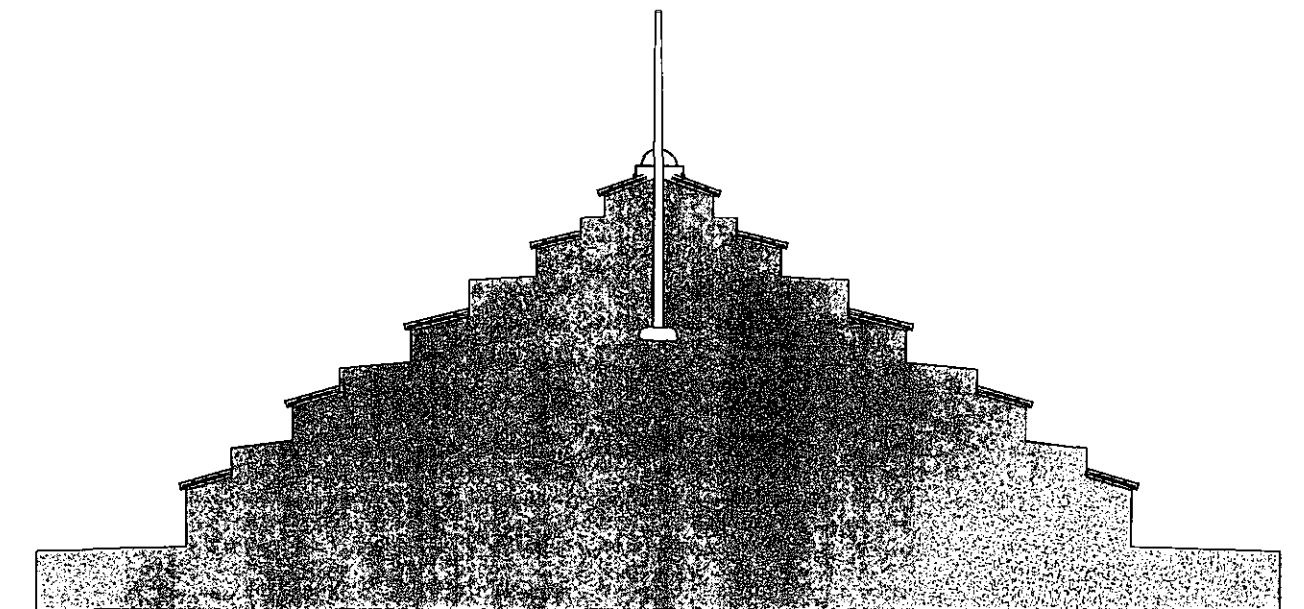
副葬品出土状況



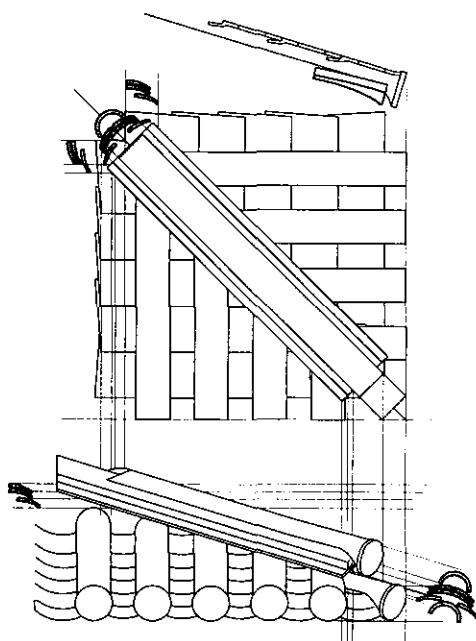
1 復原立面図 (1 : 200)



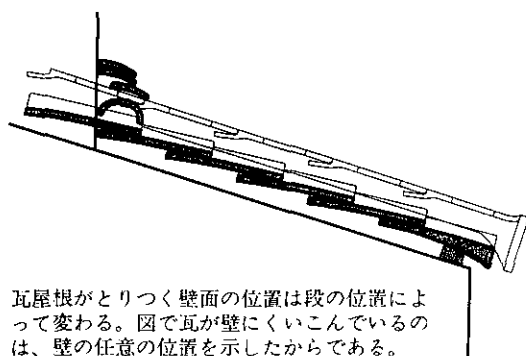
2 復原平面／屋根伏図 (1 : 200)



3 復原断面図 (1:200)

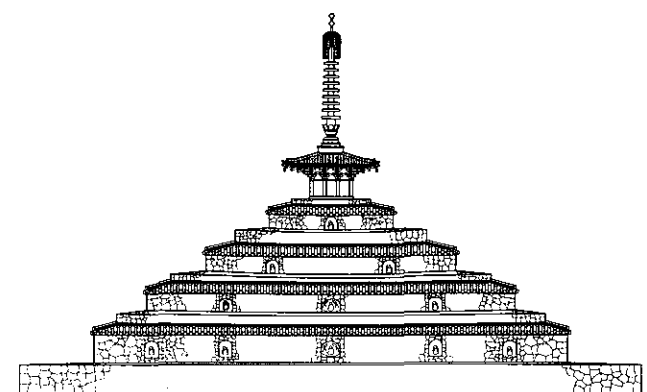


4 降棟復原詳細図 (1:40)

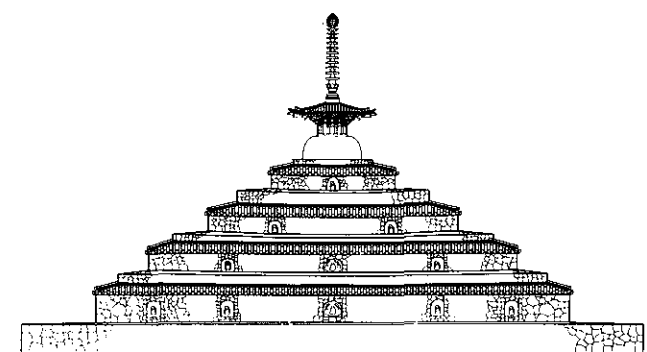


瓦屋根がとりつく壁面の位置は段の位置によって変わる。図で瓦が壁に食いこんでいるのは、壁の任意の位置を示したからである。

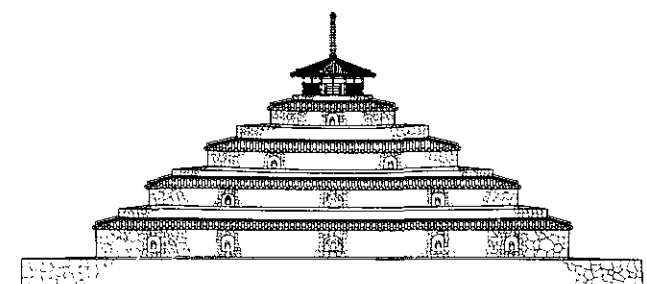
5 裳階状屋根の復原詳細図 (1:25)



6 五重を木造層塔風にする復原案 (1:400)
(元興寺五重塔最上層の貼り付け)



7 五重を多宝塔風にする復原案 (1:400)



8 五重を法隆寺夢殿風にする復原案 (1:400)

